

## I. 評価対象農薬の概要

### 1. 用途

殺虫剤

### 2. 有効成分の一般名

和名：ジノテフラン

英名：dinotefuran (ISO 名)

### 3. 化学名

#### IUPAC

和名：(RS)-1-メチル-2-ニトロ-3-(テトラヒドロ-3-フリルメチル)グアニジン

英名：(RS)-1-methyl-2-nitro-3-(tetrahydro-3-furylmethyl)guanidine

#### CAS (No.248583-16-1)

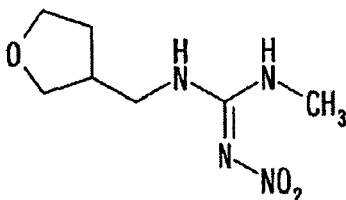
和名：N-メチル-N'-ニトロ-N''-[(テトラヒドロ-3-フラニル)メチル]グアニジン

英名：N-methyl-N'-nitro-N''-[(tetrahydro-3-furanyl)methyl]guanidine

4. 分子式  $C_7H_{14}N_4O_3$

5. 分子量 202.21

### 6. 構造式



### 7. 開発の経緯

ジノテフランは 1993 年に三井化学株式会社により発見されたテトラヒドロフリルメチル基を有する殺虫剤である。ニコチン性アセチルコリンレセプターに対する結合親和性が低いにもかかわらず、電気生理学的にはアゴニスト作用を示す特長を有する。

ジノテフランは韓国で稲、きゅうり等に登録されており、我が国では 2002 年 4 月 24 日に稲、野菜、果実等を対象に初めて登録され、原体ベースで 19.1 トン（平成 14 農薬年度）生産されている。（参照 5）

また、2004 年 2 月に三井化学株式会社（以下「申請者」という。）より農薬取締法に基づき、大豆、大根、メロン等への適用拡大登録申請がなされ、参照 6～120 の資料が提出されている。（参照 6）